様式２

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第１・２・３学年 家庭分野	家庭・724	新編　新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　「Ａ家族・家庭と子どもの成長」 これからの家族関係を考えられるように、家庭や家族の機能を知り、中学生にとっての家族について考えたり、幼児と触れ合ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　「Ｂ食生活と自立」 中学生の食生活に関心をもち、生活の中で食事が果たす役割を理解できるように、栄養のバランスのとれた１日分の献立について考えたり、肉や魚、野菜の調理をしたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　「Ｃ衣生活・住生活と自立」 実生活の中でも実践できるように、住まいの安全や災害に備えた住まい方について考えたり、洗濯機を使った選択やトートバッグやウォールポケットなどを製作したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　「Ｄ身近な消費生活と環境」 消費者として主体的に行動できるように、消費者トラブルを解決する方法について理解を深めたり、エネルギー消費を減らす方法について考えたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究 「日本の食文化を追求しよう」や「地域の人と触れ合おう」など、学習を通して習得した知識や技能を活用する学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 日本各地の郷土料理や地域の食材を活用した調理実習や各地の特徴的な住まいの写真資料を取り上げ、生徒の興味・関心や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成するなど、系統的、発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○　内容の分量 「Ａ家族・家庭と子どもの成長」は 69 ページ、「Ｂ食生活と自立」は 87 ページ、「Ｃ衣生活・住生活と自立」は 83 ページ、「Ｄ身近な消費生活と環境」は 59 ページであり、総ページ数は 279 ページで、前回より約 8%増となっている。			
使用上の配慮等	○　「ひとくちＱ＆Ａ」を掲載し、キャラクターが学習のポイントを示して生徒が親しみをもって学習できるようにするとともに、食品の概量を手ばかり・目ばかりで示したり、幼児の靴や箸を実物大の写真で示したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　生徒が必要に応じて調べたり、確認したりしながら学習を進めることができるよう、意思決定のプロセスの例示や調理、被服製作等に関する基礎的・基本的な知識及び技能を「基礎技能」としてまとめた資料を掲載したり、学習課題を解決する際に本文の内容をより深く理解する上で参考となる内容に「資料」のマークを付けて掲載したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすいフォントにするとともに、巻頭に、家庭分野の学習内容や学習の進め方、家庭分野のガイダンスを掲載し、生徒が 3 年間の学習の見通しをもつことができるようにしたり、今日的な課題に関する学習内容に「環境」「消費者」などのマークを付けたりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連ある教材は、「タンチョウのいる釧路湿原」など 12 箇所取り上げられている。 ○　学習の目的を理解する「始めの活動」と学習内容を確認し、広がりをもたせる「まとめの活動」を設けている。 ○　家庭分野の学習と関わる独特な言い回しや名称について、「言葉のページ」で解説している。			